

お知らせ

記者発表資料
配布日時

令和3年11月1日
14:00

■同時発表先:

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ
広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

「中国地方 流域治水シンポジウム」を開催します

～岡山会場での対面開催とWEB配信も行います～

近年の大水害や気候変動による浸水リスクの高まりを考えたとき、従来の治水対策から、「流域治水」へ転換することにより、流域の安全・安心を高めて大水害を軽減する必要があります。流域治水の推進に向けて、シンポジウムを開催しますので、奮って参加くださいますようお願いいたします。

- 開催日時：令和3年11月30日（火）13時30分～16時30分（受付12:30～）
- 開催場所：山陽新聞本社さん太ホール（岡山市北区柳町2丁目1-1）
- 内容及び講演者等：

・流域治水の現状と課題

朝田 将 国土交通省水管理・国土保全局河川計画調整室長

・基調講演「最近の豪雨災害を踏まえ流域治水を考える」

福岡 捷二 中央大学研究開発機構教授

・パネルディスカッション

コーディネーター 前野 詩朗 岡山大学学術研究院 特任教授

パネリスト 大作 和弘 中国地方整備局岡山河川事務所長

柵木 環 中国四国農政局農村振興部長

筋野 晃司 岡山県土木部長

河原 浩一 岡山市下水道河川局長

原 孝吏 倉敷市 副市長

山本 康治 中国電力(株)東部水力センター 所長

本多 信二 建設コンサルタンツ協会 中国支部

(パシフィックコンサルタンツ(株)中国支社中国国土基盤事業部長)

楨原 聡美 川辺復興プロジェクト「あるく」 代表

- その他：オンラインでライブ配信も行います。また、新型コロナウイルス感染状況により、実施方法の変更を行う場合がございます。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) - 221 - 9231 (代表) (平日昼間)

河川部	河川計画課長	はせがわ 長谷川	ふみ 史	あき 明	(内線 3611)
	建設専門官	あべ 阿部	さとし 智		(内線 3617)

中国地方流域治水シンポジウム

近年の大水害や気候変動による浸水リスクの高まりを考えたとき、従来の治水対策から、「流域治水」へ転換することにより、流域の安全・安心を高めて大水害を軽減する必要があります。流域治水の推進に向けて、シンポジウムを開催しますので、関係各位お誘い合わせのうえ、奮って参加くださいますようお願いいたします。

日 時

2021年11月30日(火) 開始13:30／終了16:30
[受付12:30～]

開催会場

山陽新聞本社さん太ホール 〒700-0904 岡山市北区柳町2丁目1-1

参加無料

先着100名

事前予約制

YouTube生配信

会場聴講のお申し込みは裏面をご確認ください。当日空席があれば飛入りで参加も可能です。

■当日プログラム (内容は変更になる場合があります)

13:30～13:35 開会のあいさつ

中国地方整備局 副局長 美濃部 雄人

13:35～14:05 流域治水の現状と課題

国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室長 朝田 将

14:05～15:00 基調講座「最近の豪雨災害を踏まえ流域治水について考える」

中央大学 研究開発機構教授 福岡 捷二

15:00～15:15 休憩

15:15～16:30 パネルディスカッション

岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域特任教授 前野 詩朗

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所長 大作 和弘

農林水産省 中国四国農政局 農村振興部長 柵木 環

岡山県 土木部長 筋野 晃司

岡山市 下水道河川局長 河原 浩一

倉敷市 副市長 原 孝吏

中国電力(株) 東部水力センター所長 山本 康治

建設コンサルタンツ協会 / パシフィックコンサルタンツ(株)中国支社 中国国土基盤事業部長 本多 信二

川辺復興プロジェクト「あるく」代表 榎原 聡美

16:30 シンポジウム終了

<主催> 国土交通省中国地方整備局 <共催> 公益社団法人 土木学会中国支部

<協力> 農林水産省中国四国農政局、岡山県、岡山市、倉敷市、(一社)建設コンサルタンツ協会中国支部

会場聴講をご希望の方!!

①右記のQRコードまたは《<http://www.fm790.co.jp/>》にてお申し込みを受付しております。項目に漏れなく記入の上、送信ボタンを押して下さい。



左記のQRコードからご予約ください

参加フォーマット記入内容

お名前(漢字とよみかた) / ご住所 / 電話番号 / メールアドレス

②お申込内容を確認後、「受付完了メール」をお申込みいただいたメールアドレス宛に送付します。
「受付完了メール」を受信された時点でお申込みが完了します。

シンポジウム参加申し込み締め切り：11月28日(日)まで

【継続学習制度(CPD)受講証の発行について】

CPD受講証の発行は会場参加の方のみとさせて頂き、シンポジウム終了後お渡しします。
ご希望の方は参加申込フォームの【必要】にチェック☑をしてください。



生配信について

シンポジウムの様子を、国土交通省中国地方整備局河川部アカウントにて全編生配信します。



左記QRコードから
ご視聴
いただけます。

《YouTube検索ワード》

国土交通省中国地方整備局河川部



開催
会場

山陽新聞本社さん太ホール

〒700-0904 岡山市北区柳町2丁目1-1



新型コロナウイルス感染拡大防止 のための注意事項について

▼次に該当する場合は来場をお断りする場合があります。予めご了承ください。

- 37.5度以上の発熱、あるいは咳・咽頭痛等の症状がある場合
- 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合

▼来場時のご協力をお願いいたします。

- マスクを必ず着用してください。 ○入場時に検温をさせていただきます。
- 入場時に消毒液にて適時、手指の消毒をお願いいたします。
- 客席での私語・会話はお控えください。 ○ソーシャルディスタンスを保ってください。
- 会場の密集を防ぐため、定員100名とさせていただきます。

